

別紙様式3

令和8年度 山形森林管理署最上支署 公共工事契約状況

令和8年6月29日

分任支出負担行為担当官
山形森林管理署最上支署長 伊東 弘至

工事名	施工場所	工事種別	工事概要	入札方式
大沢川林道災害復旧工事	山形県最上郡真室川町大字差首鍋字尻高森国有林22 林班は小班外	土木一式工事	災害復旧工事 L=114m	一般競争入札 最低価格落札方式
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所	
89,284,000 円	80,818,230 円	令和8年6月8日	秋田県湯沢市北荒町2番14号 株式会社 山脇組	
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期		
88,600,000 円	令和8年6月	令和9年1月		

予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札筆記書」(別添2)のとおり

予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告

大沢川林道災害復旧工事

次のとおり一般競争入札(政府調達対象外)に付します。

令和 8 年 4 月 27 日
分任支出負担行為担当官
山形森林管理署最上支署長 伊東 弘至

1 工事概要

- (1) 工事名 大沢川林道災害復旧工事
- (2) 工事場所 山形県最上郡真室川町大字差首鍋字尻高森国有林 22 林班は小班外
- (3) 工事内容 別冊図面及び別冊仕様書のとおり
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和 9 年 1 月 29 日まで
- (5) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (6) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和 8 年 8 月 4 日(工事着手日の前日)まで余裕期間を見込んだ工事である。
なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。
また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。
- (7) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所(相互の間隔が直線距離で 10 km 程度又は移動時間が 60 分程度)において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。
- (8) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。
ただし、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て紙入札に代えることができる。
- (9) 本工事は、週休 2 日を促進するため、現場閉所による通期の週休 2 日は必須とし、さらに月単位の週休 2 日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(発注者指定方式)である。
契約締結後、週休 2 日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休 2 日の取組実績証明書を発行する。
- (11) 本工事は、令和 8 年度 国有林野事業の工事における技術提案資料等の簡素化対象工事である。
- (12) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う工事である。
- (13) 本工事は、ICT 施工技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来型管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する ICT 活用工事の対象工事(受注者希望型)である。
- (14) 本工事は、工事における省人化を図るため、受注者の希望により省人化建設機械(チルトロータータ)を用いた施工を実施する省人化建設機械(チルトロータータ)試行工事の対象工事である。
- (15) 本工事は、契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象案件である。
なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。

2 競争参加資格要件等

(1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。(以下「予決令」という。))第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 別表1に示す管轄区域内の市町村に建設業法に定める本社、支店又は営業所を有すること。

また、経常建設共同企業体として本競争に参加を希望する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。

(3) 東北森林管理局において別表2に示す一般競争参加資格の認定を受けていること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、東北森林管理局長の一般競争参加資格の再認定を受けていること。))。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(3)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。

(5) 別表3に示す期間に元請けとして、以下に示す同種工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。))。

なお、各森林管理局・署等が発注した工事で、工事成績評定を受けている工事にあつては、その評定点が65点未満のものは実績として認めない。

経常建設共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：別表3のとおり。

(6) 次に掲げる基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を、当該工事に専任で配置できること。

ただし、監理技術者にあつては、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、次に掲げるウ(※監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等である旨の規定)を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

また、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

ア 1級若しくは2級土木施工管理技士の資格を有する者又は次のいずれかに該当する者。

- ・ 1級又は2級建設機械施工技士の資格を有する者。
- ・ 技術士(技術士法による第二次試験のうち、技術部門を森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))又は建設部門又は農業部門(選択科目を「農業土木」又は「農業農村工学」とするものに限る。))又は総合技術監理部門(選択科目を「建設」、「農業－農業土木」、「農業－農業農村工学」、又は「森林－森林土木」とするものに限る。))の資格を有する者。
- ・ これらと同等の資格を有する者と国土交通大臣が認定した者。

イ 別表3に示す期間に、上記(5)に掲げる同種の工事経験を有する者であること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。))。

なお、各森林管理局・署等発注の工事でかつ、工事成績評定を受けている工事にあつては、その評定点が65点未満のものは実績と認めない。

ウ 監理技術者が必要となる工事にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

エ 主任技術者又は監理技術者が必要となる工事にあつては、直接的かつ恒常的な雇用関係が技術提案書の受付日以前に3ヶ月以上ある者。

オ 経常建設共同企業体にあつては、すべての構成員が主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できるこ

ととし、うち1人が上記の要件を満たしていること。

- (7) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札までの期間に、東北森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (8) 各森林管理局・署等が発注した森林土木工事で、次のすべての事項を満たしていること。
- ア 別表4に示す期間に完成・引渡し完了した工事の実績がある場合においては、当該工事に係る工事成績評定点の平均が65点未満でないこと。
 - イ 別表5に示す期間以降に、調査基準価格を下回る価格をもって契約し完成・引渡し完了した工事がある場合においては、当該工事成績評定点が65点未満でないこと。
 - ウ 経常建設共同企業体にあつては、当該経常建設共同企業体の実績及び工事成績評定点とし、当該経常建設共同企業体としての実績がない場合は、実績のあるすべての構成員が上記の要件を満たしていること。
- (9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- なお、本工事に係る設計業務等の受託者は別表6のとおりである。
- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。(入札説明書参照)
- (11) 次の事項に該当しない者であること。
- ア 不誠実な行為の有無
請負契約の履行が不誠実、下請契約関係が不適切、警察当局による公共工事からの排除要請等。
 - イ 経営状況
手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止処分等。
 - ウ 安全管理の状況
事故等に基づく指名停止、労働基準監督署からの指導を受け、改善を行っていない等。
 - エ 労働福祉の状況
賃金不払い等による労働基準監督署からの指導を受け、改善を行っていない、退職金共済契約の締結を行っていない等。
- (12) 当該工事の入札説明書及び見積りに必要な図書等を電子入札システムからダウンロードしない者又は発注者の指定する方法で交付を受けていない者は、入札参加を認めない。
- (13) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について(平成20年3月31日付け19東経第178号局長通知)に基づき、警察当局から当局長(署長、支署長含む)に対し、暴力団が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準じるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (14) 以下に定める届出をしていない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。
- ア 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出
 - イ 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出
 - ウ 雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書及び資料の提出期間、提出先及び方法
- ア 提出期間と提出先
別表7のとおり。

イ 提出方法

「技術資料作成要領」に示す様式により、電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は別表7の提出先に承諾書を添付し、持参すること。

なお、詳細は入札説明書による。

(3) 申請書及び資料は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

4 入札手続等

(1) 担当部署

別表8のとおり。

(2) 入札説明書等の交付期間及び方法

下記の交付期間及び交付方法により入手すること。

ア 交付期間

別表8のとおり。

イ 交付方法

原則として電子入札システムからダウンロードする方法により交付とする。

ただし、電子入札システムからダウンロードシステムできない場合は、事前に発注者の承諾を得たうえで紙媒体による入札説明書等の交付をする。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等による提出は認めない。

ア 電子入札システムによる入札は、別表9のとおり。

イ 紙入札により入札する場合は、別表9のとおり。

ウ 開札は、別表9のとおり。ただし入札及び開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争入札参加資格通知書等により変更後の日時を通知する。

エ 紙入札方式による競争入札の執行にあたっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

5 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 免除。

イ 契約保証金 納付。

ただし、利付国債の提供又は金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を、電子入札システムにより提出すること。紙入札の場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。詳細は入札説明書による。

なお、入札の際に工事内訳書が未提出又は提出された工事費内訳書が未記入である等不備がある場合は、
当

該工事費内訳書の提出業者の入札を無効とすることがある。

また、提出された工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出する場合がある。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書及び資料に虚偽の記載をした者の入札又は入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(5) 落札者の決定

落札者の決定は予決令第79条の規程に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

ア 落札者の決定は予決令第79条の規程に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

ただし、予定価格が一千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者に

より当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不当であると認められるときは、入札価格が予定価格の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

イ 予定価格が一千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条の調査を行うものとする。

(6) 配置予定監理技術者の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(7) 契約書作成の要否

要。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記4(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 詳細は入札説明書による。

(11) 本工事は、「共通仮設費のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象費」という。)について、工事実施に当たって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、森林整備保全事業設計積算要領に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費(宿泊費、借上費については、労働者確保に係るものに限る。)

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

本公告に係る工事請負契約における契約約款及び東北森林管理局競争契約入札心得については、こちらからダウンロードしてください。

国有林野事業工事請負契約約款及び東北森林管理局競争契約入札心得の東北森林管理局ホームページの掲載場所は以下のとおりです。

ホーム> 公売・入札情報 > 各種要領及びマニュアル

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/apply/publicsale/manyual/index.html>)

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、東北森林管理局のホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/apply/publicsale/koukihoji/koukitaisaku.html>)

をご覧ください。

【入札公告】 別表

山形森林管理署最上支署 工事名：大沢川林道災害復旧工事

1 管轄区域内	山形森林管理署最上支署又は山形森林管理署、庄内森林管理署、由利森林管理署、秋田森林管理署湯沢支署、宮城北部森林管理署
2 競争参加資格	格付け年度：令和7、8年度 格付内容：土木一式 等級：A等級、B等級、C等級
3 同種工事	実績期間：平成23年4月1日から令和8年3月31日までの間に元請として完成・引渡しが完成した同種工事 同種工事 林道規程に定める自動車道の林道又はこれと構造・規格が同程度の森林整備事業用作業道（治山資材運搬路を含む。）若しくは保安林管理道の新設・改良・災害復旧工事（設計図書に基づく工事に限る。）であること。
4 工事成績評定点の平均点	期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日（過去2年度）
5 調査基準価格を下回った場合の評定点	期間：令和7年4月1日以降
6 工事個所の設計委託業者	株式会社測地コンサルタント
7 技術提案書等	提出期間：令和8年4月28日（火）から令和8年5月11日（月）まで（休日を除く。）午前9時00分から午後4時00分まで。 提出先（紙提出の場合）：〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川 200-11 山形森林管理署最上支署 総務グループ 電話：0233-62-2122 メールアドレス（t_mogami@maff.go.jp）
8 入札説明書の交付	交付窓口：〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川 200-11 山形森林管理署最上支署 総務グループ 電話：0233-62-2122 メールアドレス（t_mogami@maff.go.jp） 交付期間：令和8年4月27日（月）から令和8年6月1日（月）まで。ただし、正午から午後1時までを除く。（（入札日の前日まで）
9 入札及び開札日時	◎電子入札システムによる入札 入札開始：令和8年5月28日（木）午前9時00分 入札締切：令和8年6月1日（月）午後4時00分 ◎紙入札方式による入札 令和8年6月2日（火）午前9時30分締切とし下記開札場所まで持参すること。 ◎開札の日時及び場所 開札日時：令和8年6月2日（火）午前9時30分 開札場所：山形森林管理署最上支署 会議室

注：「休日」とは行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日という。

(別添1)

競争参加資格確認結果書

工 事 名 : 大沢川林道災害復旧工事

発 注 機 関 名 : 山形森林管理署最上支署

入 札 公 告 日 : 令和8年4月27日

競争参加資格確認結果通知日 : 令和8年5月12日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認める理由
株式会社山脇組	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認める理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさないかを記載すること。

(別添2)

入札筆記書

調達案件番号

003802010020260002

調達案件名称

大沢川林道災害復旧工事

業者名称	業者区分	第1回入札金額	第2回入札金額	結果
(株)山脇組		90,000,000	88,600,000	落札

結 果

落札者決定

入札執行月日

令和08年6月2日

9:30

10:50

部 署

東北森林管理局山形森林管理署 最上支署

入札書比較価格 (税抜き) 89,284,000

予定価格 (税込み) 98,212,400

調査基準価格 (税抜き) 80,818,230

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名

伊東 弘至

立会・確認担当署名

三塚 幸仁

沖田 雄都

【別添3】

令和8年度

工事積算内訳書

工事名 大沢川林道災害復旧工事

工事場所 山形県最上郡真室川町大字差首鍋字尻高森国有林22 林班は小班外

東北森林管理局

山形森林管理署最上支署

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林道開設・改良（大沢川①）	式	1		4,114,000	費目行
林道土工	式	1		683,000	工種行
掘削工	式	1		154,327	種別行
掘削(土砂) 土砂 小規模 小規模(標準)	m3	58	1,358	78,764	
掘削(土砂) バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし	m3	97	779	75,563	
盛土工	式	1		133,128	種別行
盛土(流用土) 路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし	m3	5	739	3,695	
盛土(発生土) 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし 片道0.1km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	97	1,152	111,744	
盛土(運搬) 片道0.8km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	7	2,527	17,689	
作業土工	式	1		281,178	種別行
床掘り バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クレー型山積0.45m3(平積0.35m3) 砂質土・砂・砂質土・粘性土 土留工・自立式 障害無し	m3	108	691	74,628	
埋戻し 小規模 土砂	m3	51	4,050	206,550	
法面整形工	式	1		114,894	種別行
法面整形(切土部) 砂・砂質土 BH山積0.45m3	m2	117	982	114,894	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
法面工	式	1		114,000	工種行
植生工	式	1		114,366	種別行
植生シート 緑化シート 肥料袋無し 標準品	m2	116 700	980	114,366	
擁壁工	式	1		2,241,000	工種行
場所打擁壁	式	1		2,241,375	種別行
垂直擁壁	式	1		2,241,375	細別行
標準ブロック・L型金網（組立・設置）	m2	18 500	3,536	65,416	
根石ブロック（組立・設置）	m2	5 500	3,401	18,705	
端部用金網（組立・設置）	m2	8 900	702	6,247	
中詰工 裏込砕石 再生クラッシュラン40~0	m3	22 800	12,030	274,284	
裏込工 裏込砕石 クラッシュラン40~0	m3	8 200	14,830	121,606	
垂直擁壁資材	式	1		1,244,919	
天端調整コンクリート 現場打天端コンクリート 18-8-40(普通) 一般養生	m3	5 100	77,560	395,556	
目地材 30m2未満 瀝青質目地材(t=10)	m2	0 800	5,821	4,656	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
敷均コンクリート 現場打基礎コンクリート 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無し 一般養生・特殊養生(練炭)	m ³	1 300	82,920	107,796	
基礎砕石工 0.1m 再生クラッシュラン40~0	m ³	1 300	1,685	2,190	
排水構造物工	式	1		259,000	工種行
側溝工	式	1		259,130	種別行
U型側溝据付 L=600 60kg/個以下 [制約なし] 月単位の4週8休（現場閉所）	m	15 400	4,563	70,270	
側溝蓋板布設 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下 月単位の4週8休（現場閉所）	枚	25	390	9,750	
プレキャストU型側溝資材	式	1		117,250	
基礎砕石 再生クラッシュラン40~0（資材のみ）	m ³	1 800	5,698	10,256	
U型側溝据付（再設置） L=600 60kg/個以下 [制約なし] 月単位の4週8休（現場閉所）	m	9 600	4,563	43,804	
側溝蓋板布設（再設置） コンクリート・鋼製 40kg/枚以下 月単位の4週8休（現場閉所）	枚	20	390	7,800	
舗装工	式	1		233,000	工種行
アスファルト舗装工(簡易舗装)	式	1		233,892	種別行
路盤 箱堀（アスファルト）	m ³	13	691	8,983	
下層路盤(車道・路肩部) 100mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40	m ²	61 200	934	57,160	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
表層 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 40mm 細粒度アスコン(13) 無し	m ²	61 200	2,741	167,749	
防護柵工	式	1		504,000	工種行
路側防護柵工	式	1		504,218	種別行
ガードレール 耐雪型Gr-A2～5-B2(資材込)	m	11	14,680	161,480	
プレキャストガードレール基礎工	m	11	31,158	342,738	
構造物撤去工	式	1		80,000	工種行
構造物取壊し工	式	1		19,095	種別行
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り	m ²	61 200	232	14,198	
舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	6 700	731	4,897	
排水構造物撤去工	式	1		27,179	種別行
U型側溝撤去再設置 L=600 60kg/個以下 再利用撤去 4週7休以上4週8休未満(現場閉所)	m	9 600	2,327	22,339	
側溝蓋撤去再設置 コンクリート・鋼製 40kg/枚以下 再利用撤去 4週7休以上4週8休未満(現場閉所)	枚	20	242	4,840	
運搬処理工	式	1		34,613	種別行
殻運搬処理 10t 30kmまで 処分費込	式	1		34,613	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林道開設・改良（大沢川②）	式	1		15,156,000	費目行
林道土工	式	1		1,607,000	工種行
掘削工	式	1		64,223	種別行
掘削(土砂) 土砂 小規模 小規模(標準以外)	m3	17	2,953	50,201	
掘削(土砂) バックホウ掘削(掘削積込、積込) ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし	m3	18	779	14,022	
盛土工	式	1		169,927	種別行
盛土(流用土) 路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし	m3	205	739	151,495	
盛土(発生土) 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし 片道0.1km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	16	1,152	18,432	
路面工	式	1		465,987	種別行
路盤 路床掘削 t=10	m3	18	4,509	81,162	
碎石路面 敷均し(機械) 敷均し 10cm敷均し幅2.5m以上 バックホウ・締固め	m3	17,500	21,990	384,825	
作業土工	式	1		880,425	種別行
床掘り バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クロー型山積0.45m3(平積0.35m3) レキ質土・砂・砂質土・粘性土 土留工・自立式 障害無し	m3	489	691	337,899	
床掘り 軟岩 I B	m3	12	5,825	69,900	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	231	2,046	472,626	
法面整形工	式	1		26,921	種別行
法面整形(盛土部) 盛土法面整形(削り取り整形) 砂・砂質土 BH山積0.45m3	m2	47	531	24,957	
法面整形(切土部) 砂・砂質土 BH山積0.45m3	m2	2	982	1,964	
法面工	式	1		46,000	工種行
植生工	式	1		46,256	種別行
植生シート 緑化シート 肥料袋無し 標準品	m2	47,200	980	46,256	
擁壁工	式	1		11,102,000	工種行
場所打擁壁	式	1		10,645,367	種別行
垂直擁壁	式	1		10,645,367	細別行
標準ブロック・L型金網（組立・設置）	m2	98	3,536	346,528	
根石ブロック（組立・設置）	m2	14	3,401	47,614	
端部用金網（組立・設置）	m2	40,600	702	28,501	
中詰工 裏込砕石 再生クランション40~0	m3	135,800	12,210	1,658,118	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
中詰工 裏込砕石 クラッシュラン40~0	m3	19 900	15,010	298,699	
裏込工 裏込砕石 クラッシュラン40~0	m3	18 700	15,010	280,687	
垂直擁壁資材	式	1		6,422,101	
天端調整コンクリート 現場打天端コンクリート 18-8-40(普通) 一般養生	m3	7 200	77,560	558,432	
目地材 30m2未満 瀝青質目地板(t=10)	m2	0 500	5,821	2,910	
敷均コンクリート 現場打基礎コンクリート 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無し 一般養生・特殊養生(練炭)	m3	4 200	82,920	348,264	
基礎砕石工 0.1m 再生クラッシュラン40~0	m3	4 200	1,703	7,152	
現場打ちコンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	m3	9 600	44,630	428,448	
現場打ちコンクリート基礎型枠 一般型枠 小型構造物	m2	17 900	9,735	174,256	
目地材 30m2未満 瀝青質目地板(t=10)	m2	7 500	5,821	43,657	
かご工	式	1		457,259	種別行
鋼製かご枠組立設置	m2	9	7,371	66,339	
かご枠工資材	式	1		390,920	
排水構造物工	式	1		601,000	工種行

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
横断溝工	式	1		601,900	種別行
コルゲートパイプ 1,000mm 据付 フランジ型 800mm以上1,200mm以下	m	11,200	42,240	473,088	
基礎砕石 0.3m 再生クラッシュラン40~0	m ³	4	11,763	47,052	
ふとんかご 設置 スロープ式 高さ60cm*幅120cm 止杭打込	m	4	20,440	81,760	
防護柵工	式	1		1,314,000	工種行
路側防護柵工	式	1		1,314,700	種別行
ガードレール 耐雪型Gr-A2~5-B2(資材込)	m	28	14,680	411,040	
プレキャストガードレール基礎工	m	28	31,158	872,424	
視線誘導標	基	4	7,809	31,236	
構造物撤去工	式	1		486,000	工種行
構造物取壊し工	式	1		129,004	種別行
コンクリート構造物取壊し 構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 月単位の4週8休（現場閉所）	m ³	14,900	8,658	129,004	
排水構造物撤去工	式	1		81,038	種別行
暗渠排水管撤去 撤去 波状管 700~1,000mm	m	7	1,127	7,889	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コルゲートパイプ撤去 撤去 フランジ型 800mm以上1,200mm以下	m	15,300	4,781	73,149	
運搬処理工	式	1		276,501	種別行
殻運搬処理 10t 30km 処分費込	式	1		276,501	
仮設工	式	1		150,000	費目行
仮設工	式	1		150,000	工種行
水替工	式	1		150,056	種別行
ポンプ排水 排水量6以上30m3/h未満(ポンプ径100mm*1台)	日	13,900	7,176	99,746	
ポンプ排水（小口径） 排水6以上30m3/h未満 ポンプ口径100mm	式	1		50,310	
直接工事費	式	1		19,420,000	
共通仮設費計	式	1		3,476,000 + 262,000 3,738,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		19,369,000 * 17.95 / 100 3,476,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1		19,192,998 * 1.37 / 100 262,000	
純工事費	式	1		19,420,000 + 3,738,000 23,158,000	
現場管理費	式	1		23,107,000 * 33.67 / 100 7,780,000	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事原価	式	1		23,158,000 + 7,780,000 30,938,000	
林道開設・改良（大沢川③）	式	1		2,670,000	費目行
林道土工	式	1		595,000	工種行
掘削工	式	1		9,022	種別行
掘削(土砂) 土砂 小規模 小規模(標準以外)	m3	2	2,953	5,906	
掘削(土砂) バックホウ掘削(掘削積込、積込) ムズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし	m3	4	779	3,116	
盛土工	式	1		4,608	種別行
盛土(発生土) 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし 片道0.1km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	4	1,152	4,608	
路面工	式	1		122,805	種別行
路盤 路床掘削 t=10	m3	5	4,509	22,545	
碎石路面 敷均し(機械) 敷均し 10cm敷均し幅2.5m以上 バックホウ・締固め	m3	4,500	22,280	100,260	
作業土工	式	1		454,752	種別行
床掘り 土砂 小規模	m3	78	2,325	181,350	
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	83	3,294	273,402	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
法面整形工	式	1		3,928	種別行
法面整形(切土部) 砂・砂質土 BH山積0.45m3	m2	4	982	3,928	
擁壁工	式	1		2,075,000	工種行
鋼製L型擁壁	式	1		2,075,190	種別行
鋼製L型擁壁	式	1		2,075,190	
林道開設・改良（大沢川④）	式	1		25,824,000	費目行
林道土工	式	1		4,341,000	工種行
掘削工	式	1		129,604	種別行
掘削(土砂) 土砂 小規模 小規模(標準以外)	m3	3	2,953	8,859	
掘削(土砂) ハック砂掘削(掘削積込、積込) ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし	m3	155	779	120,745	
盛土工	式	1		305,858	種別行
盛土(流用土) 路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし	m3	146	739	107,894	
盛土(発生土) 路体(築堤) 4.0m以上 障害なし 片道0.1km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	155	1,152	178,560	
盛土(運搬) 片道0.4km 粘性・砂・砂質・礫質土	m3	11	1,764	19,404	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面工	式	1		483,822	種別行
路盤 路床掘削 t=10	m3	18	4,509	81,162	
碎石路面 敷均し(機械) 敷均し 10cm敷均し幅2.5m以上 バックホウ・締固め	m3	18	22,370	402,660	
作業土工	式	1		3,376,263	種別行
床掘り バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クロー型山積0.45m3(平積0.35m3) 砂質土・砂・砂質土・粘性土 土留工・自立式 障害無し	m3	561	691	387,651	
掘削(岩石) 大型ブレイカ掘削 軟岩Ⅱ ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満	m3	57	38,720	2,207,040	
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	382	2,046	781,572	
法面整形工	式	1		45,666	種別行
法面整形(盛土部) 盛土法面整形(削り取り整形) 砂・砂質土 BH山積0.45m3	m2	86	531	45,666	
法面工	式	1		84,000	工種行
植生工	式	1		84,574	種別行
植生シート 緑化シート 肥料袋無し 標準品	m2	86,300	980	84,574	
擁壁工	式	1		13,640,000	工種行
場所打擁壁	式	1		11,108,043	種別行

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
垂直擁壁	式	1		11,108,043	細別行
標準ブロック・L型金網（組立・設置）	m2	94,500	3,536	334,152	
根石ブロック（組立・設置）	m2	16	3,401	54,416	
端部用金網（組立・設置）	m2	32	702	22,464	
中詰工 裏込砕石 再生クワッシュラン40~0	m3	141,900	12,590	1,786,521	
中詰工 裏込砕石 クワッシュラン40~0	m3	19,900	15,380	306,062	
裏込工 裏込砕石 クワッシュラン40~0	m3	22,200	15,380	341,436	
垂直擁壁資材	式	1		6,376,217	
天端調整コンクリート 現場打天端コンクリート 18-8-40(普通) 一般養生	m3	8,200	77,560	635,992	
目地材 30m2未満 瀝青質目地材(t=10)	m2	0,600	5,821	3,492	
敷均コンクリート 現場打基礎コンクリート 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無し 一般養生・特殊養生(練炭)	m3	4,700	82,920	389,724	
基礎砕石工 0.1m 再生クワッシュラン40~0	m3	4,700	1,741	8,182	
現場打ちコンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-40(普通)生コンクリート小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	m3	12,100	44,630	540,023	
現場打ちコンクリート基礎型枠 一般型枠 小型構造物	m2	25,500	9,735	248,242	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
目地材 30m2未満 瀝青質目地板(t=10)	m2	10 500	5,821	61,120	
かご工	式	1		2,532,118	種別行
鋼製かご枠組立設置	m2	17 500	7,371	128,992	
かご枠工資材	式	1		2,403,126	
排水構造物工	式	1		4,928,000	工種行
管渠工	式	1		4,928,099	種別行
ボックスカルバート 1.80×1.80 1.0m 据付 1.0m/個 1.25<B≤2.5、1.25<H≤2.5 基礎碎石+均しコンクリート クレーン賃料補正(標準)	m	13	367,900	4,782,700	
基礎コンクリート コンクリート人力打設 無筋構造物 一般養生 小運搬無 生コンクリート夜間割増無 標準	m3	3 800	38,263	145,399	
防護柵工	式	1		1,498,000	工種行
路側防護柵工	式	1		1,498,052	種別行
ガードレール 耐雪型Gr-A2～5-B2(資材込)	m	32	14,680	469,760	
プレキャストガードレール基礎工	m	32	31,158	997,056	
視線誘導標	基	4	7,809	31,236	
構造物撤去工	式	1		1,333,000	工種行

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物取壊し工	式	1		450,216	種別行
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 機械施工 月単位の4週8休（現場閉所）	m ³	52	8,658	450,216	
排水構造物撤去工	式	1		153,907	種別行
コルゲートパイプ 撤去 撤去 フランジ型 2000mm	m	14,400	10,688	153,907	
運搬処理工	式	1		729,401	種別行
殻運搬処理	式	1		729,401	
仮設工	式	1		209,000	費目行
仮設工	式	1		209,000	工種行
水替工	式	1		186,654	種別行
ポンプ排水 排水量6以上30m ³ /h未満（ポンプ径100mm*1台）	日	19	7,176	136,344	
ポンプ排水（小口径） 排水6以上30m ³ /h未満 ポンプ口径100mm	個所	1	50,310	50,310	
工事用看板	式	1		22,666	種別行
木製工事用看板	式	1		22,666	
直接工事費	式	1		28,703,000	

本工事費内訳書

大沢川林道災害復旧工事（当初）

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
共通仮設費計	式	1		4,880,000 + 359,000 5,239,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		28,677,500 * 17.02 / 100 4,880,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1		28,337,183 * 1.27 / 100 359,000	
純工事費	式	1		28,703,000 + 5,239,000 33,942,000	
現場管理費	式	1		33,916,500 * 33.01 / 100 11,195,000	
工事原価	式	1		30,938,000 + 45,137,000 76,075,000	
一般管理費等	式	1		13,209,562 13,209,562	
一般管理費等計	式	1		13,209,562 13,209,000	
工事価格	式	1		89,284,000 89,284,000	
消費税相当額	式	1		89,284,000 * 10 / 100 8,928,400	
請負金額	式	1		89,284,000 + 8,928,400 98,212,400	